健康経営活動報告書2024

伊藤超短波株式会社

方針

【健康経営の推進】

伊藤超短波株式会社は、従業員一人ひとりを、「菩薩行」を実践し、治療器を通じて社会に貢献する為の「財産」と考えます
従業員が、健康で、健全な職場で活き活きと働き、われわれの経営哲学・ビジョン・ミッションの実現によって広く社会に貢献出来るよう、健康経営を推進します

【健康経営宣言】

チャレンジ健康自己ベスト

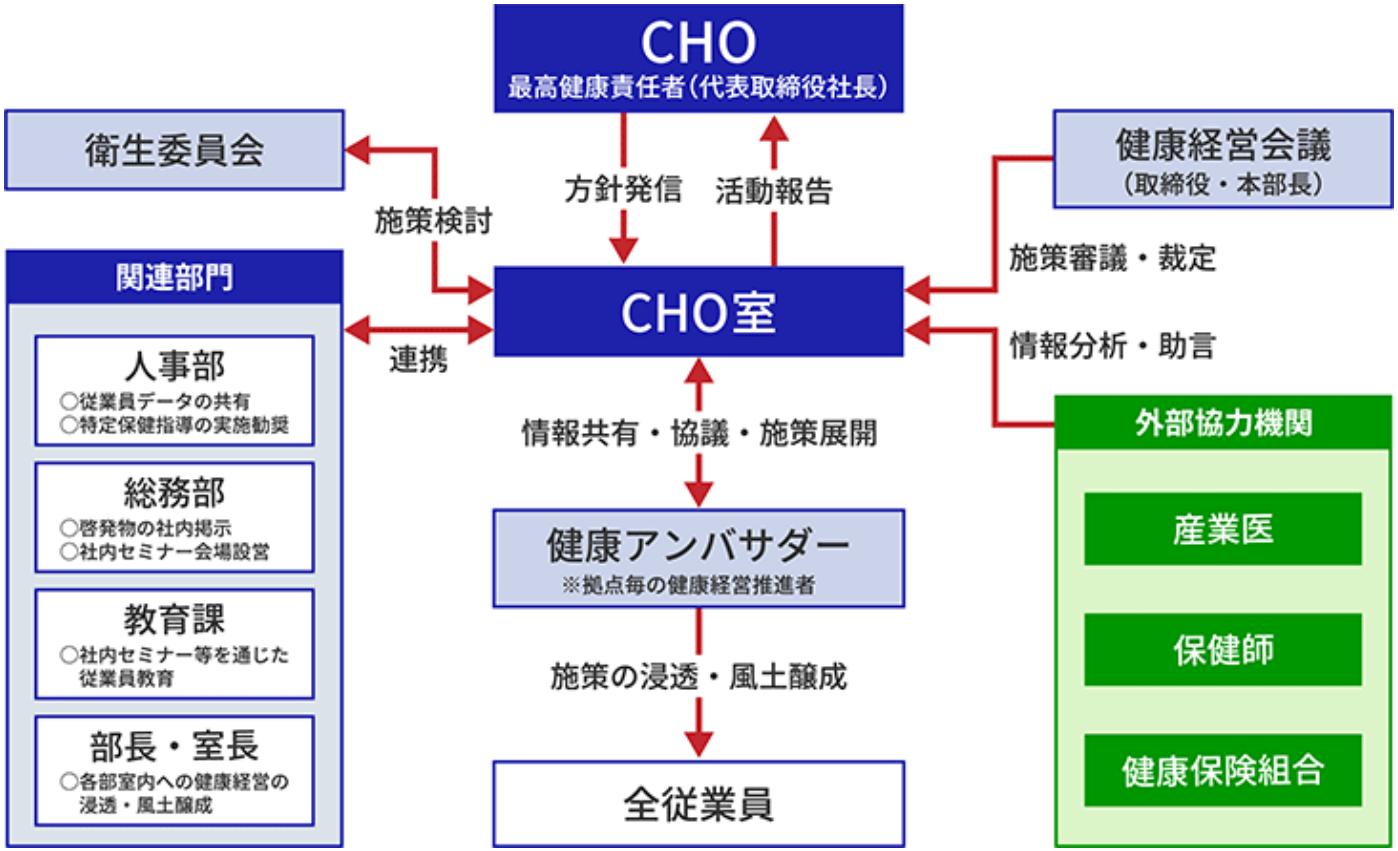
物理療法を普及させていく担い手である私たち自身が健康であることが、われわれのミッションである「全ての人々が健康で幸せに暮らせる社会を追求する」を実現するために最も重要であると考え、健康経営を推進してまいります
私たち伊藤超短波で働く一人ひとりが**今まで以上に**健康で活き活きとしていることができれば、企業としての健康に対する真摯な姿勢がこれまで以上にお客様に伝わり、「伊藤超短波の社員のように、健康になりたい」と、多くの皆様に言って頂けるよう、そして私たち従業員がより健康的な生活を維持し続けるため健康経営への積極的な取り組みを継続して行ってまいります

全文はこちら↓
https://www.itolator.co.jp/health-management/

推進体制

【健康経営推進体制】

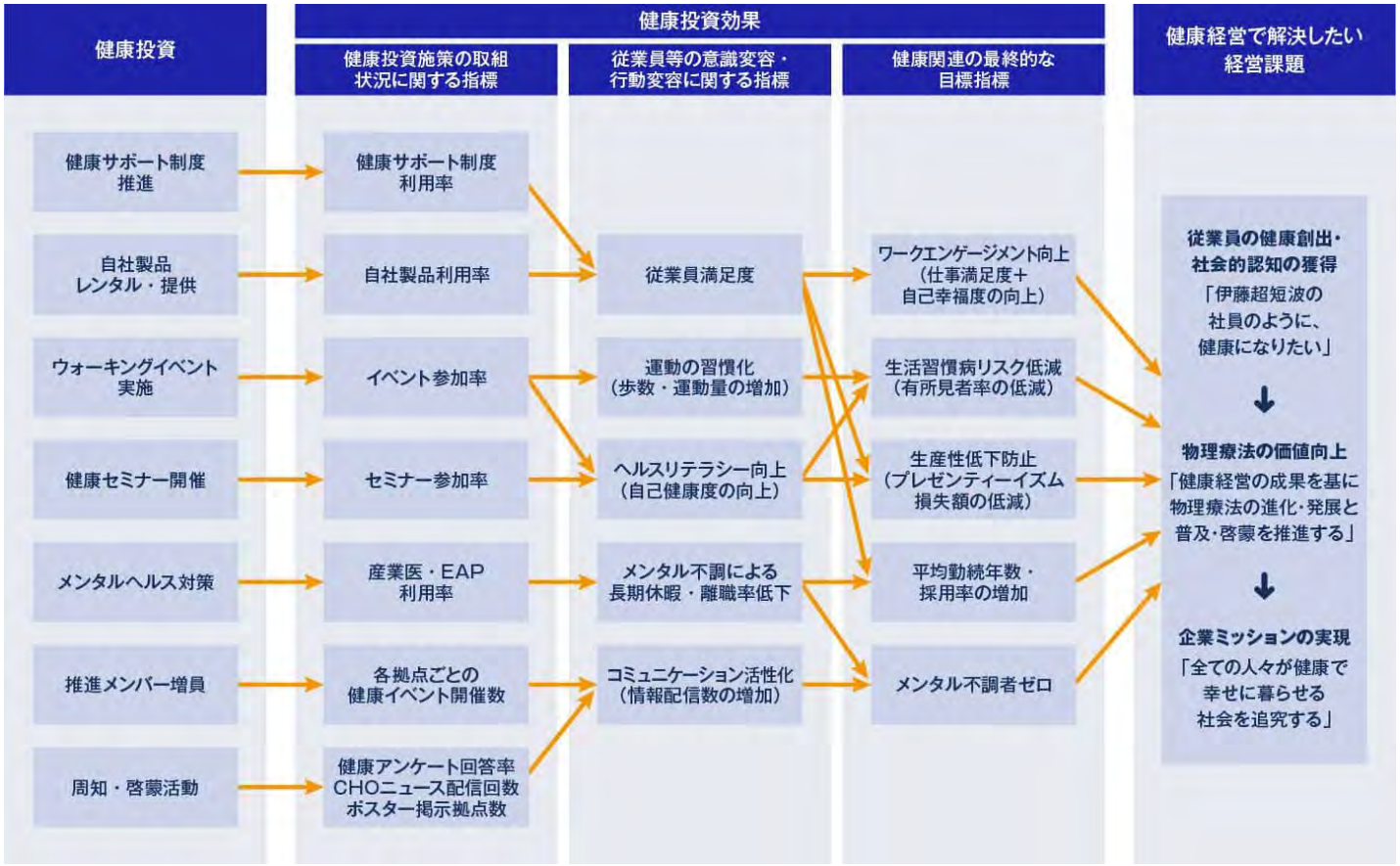
代表取締役社長をCHO(最高健康責任者)とし、直下のCHO室を中心に、経営レベルの健康経営会議や衛生委員会での協議、人事部や総務部など関連部門との協働、産業医・保健師・健康保険組合との連携を経て従業員への浸透を目指しています



計画

【健康経営戦略マップ】

伊藤超短波では下図の戦略マップを用いて健康経営を推進しています。戦略マップは健康経営の実績を踏まえて随時改善していきます



※上図戦略マップは2023年12月21日更新版です

目標

【健康経営の最重要指標】

伊藤超短波では、下記項目を従業員一人ひとりの「健康」における最終的な重要指標項目とし、健康経営の推進に尽力しています

健康経営戦略マップにおける重要指標	
プレゼンティーイズム	20%以下
アブセンティーイズム	1%以下
離職率	10%未満

※プレゼンティーイズム・アブセンティーイズム：東大1項目版

目標

【健康関連の最終的な目標指標】

重要指標とは別に、健康関連の最終的な目標指標として下記の改善を掲げています

健康関連の最終的な目標指標	
ワーク・エンゲージメント	4.00以上
健康診断の結果指標(適正体重者率)	80%以上
健康診断の結果指標(有所見者率)	20%以下
メンタル不調による休職者数(傷病による休職の状況)	0名
ストレスチェックの集計結果(高ストレス者率)	5%以下

※ワーク・エンゲージメント：UWES(Utrecht Work Engagement Scale)尺度9項目版

目標

【健康投資施策の取組状況に関する指標】/【従業員の意識変容・行動変容に関する指標】

「チャレンジ健康自己ベスト」目標として下記を設定し、取り組んでいます

健康投資施策の取組状況に関する指標/従業員の意識変容・行動変容に関する指標	
定期健康診断受診率	100%継続
精密検査受診率	100%
ストレスチェック受検率	100%
特定保健指導実施率(ハイリスク者への施策の参加状況)	100%
健康経営施策参加状況(ヘルスリテラシー向上の最重要施策)	80%以上
女性の健康課題に関する施策への参加状況	100%
健康経営施策満足度	80%以上
1ヵ月平均残業時間	10h以内
年次有給休暇取得率	80%以上
喫煙率	10%以下
運動習慣者率	70%以上
要治療者率(ハイリスク者の管理率)	10%以下
従業員のヘルスリテラシーの状況	20.00以上

※ヘルスリテラシー：CCHL尺度

取り組み

【健康経営施策】

- Well-beingセミナー/CHOニュース/保健師便り
  従業員のヘルスリテラシー向上の為の研修や情報配信
- 女性の健康課題研修
  女性のライフステージに沿った健康課題と対策の研修(弊社の物理療法機器の活用方法と併せて)
- 脂質異常対策クイズ
  生活習慣病リスク低減を目的とした脂質異常に特化した参加型クイズイベント
- コンビニ活用術・献立表
  外食が多くなりがちな営業職を中心にコンビニで選べる健康食や献立例を配信
- ITOウォーク(ウォーキングイベント)
  定期的に行うウォーキングイベント。参加率：39.7%
- 歩幅ガイドラインの設置
  ウォーキングを効果的に実施する為の歩幅を意識するガイドラインを本社及び向上の廊下に設置
- 花粉症対策費用補助
  プレゼンティーイズム改善の為、花粉症に悩む従業員向けの処方箋補助を開始

取り組み

【お取引先様との協働】

お取引先様にて、健康セミナーと関連する弊社の製品である物理療法機器を用いた評価測定や機器の体験会を実施させて頂いております
セミナーだけでなく機器の体験を通して健康に対する意識変容・行動変容に繋がることを期待しております

実績

【各指標実績①】

目標に対しての実績です

各指標	2021年度	2022年度	2023年度
プレゼンティーイズム	26.18%	26.82%	30.21%
アブセンティーイズム	1.69%	1.71%	1.26%
平均勤続年数	11年	ー年	11年
ワーク・エンゲージメント	3.36	3.27	3.25
健康診断の結果指標(適正体重者率)	ー	69.3%	65.7%
健康診断の結果指標(有所見者率)	ー	20.1%	24.9%

※健康経営で貢献したい経営課題として定着(離職率)率を重要指標とし、目標設定をし管理していますが、実績開示としては「平均勤続年数」を記載しています

実績

【各指標実績②】

目標に対しての実績です

各指標	2021年度	2022年度	2023年度
定期健康診断受診率	100%	100%	100%
精密検査受診率	79%	100%	100%
ストレスチェック受検率	98.2%	96%	96.9%
特定保健指導実施率(ハイリスク者への施策の参加状況)	–	73.5%	72.7%
健康経営施策参加状況(ヘルスリテラシー向上の最重要施策)	37.9%	40.7%	100%
女性の健康課題に関する施策への参加状況	16.1%	18.4%	52%
健康経営施策満足度	–	57.6%	59.3%
1ヵ月平均残業時間	7.04h	–	10h
年次有給休暇取得率	66.2%	66%	75%
喫煙率	24.3%	24%	24%
運動習慣者率	25.6%	27%	27.4%
要治療者率(ハイリスク者の管理率)	13.1%	13.7%	12.8%
従業員のヘルスリテラシーの状況	18.95	19.06	19.06

集計

【調査対象詳細】

実施日

■ 2024年04月24日～05月24日

回答率

■ 対象者：295名

■ 回答数：285名

■ 回答率：96.61%

回答者人数構成

■ 男性：202名　70.88%

■ 女性：083名　29.12%

回答者年齢構成

■ 年齢：20代_46名（内、 男性：37名　女性：09名）
30代_68名（内、 男性：49名　女性：19名）
40代_88名（内、 男性：60名　女性：28名）
50代_67名（内、 男性：43名　女性：24名）
60代_16名（内、 男性：13名　女性：03名）

＊資料の百分率は全て小数点第三位を四捨五入して記載しています